

# 下谷七福神

## 布袋尊 寿永寺(じゅえいじ)

🏠 台東区三ノ輪 1-22-15



寿永寺は寛永7年(1630)建立で、寿永法尼が徳川二代将軍秀忠公の正室お江与の方の菩提を葬うため、この地に庵堂を営んだことに起源しています。また、放生会という動物慰霊の文を発願し、布袋尊を勧請して祀っています。幸福を授けるという布袋尊は、地域の人々に長く愛されています。

## 恵比寿 飛不動尊正宝院(とびふどうぜんほういん)

🏠 台東区竜泉 3-11-11



正宝院は享禄3年(1530)の創建といわれ、「飛不動」の通称で知られています。古くから病魔や災難を「飛ばして」くれると人々に信仰されていたと伝えられていますが、近年では航空安全の守護神として有名になり、空の安全や飛行道中安泰を祈願する参拝客が多く訪れます。

## 弁財天 弁天院(べんてんいん)

🏠 台東区竜泉 1-15-9



弁天院は、水谷(みずのや)伊勢守勝隆が寛永元年(1624)不忍池に弁財天を建立すると同時にその下屋敷であったこの地の邸内の池にも弁財天を祀ったのが由来とされています。両者は姉妹弁財天と呼ばれています。

## 毘沙門天 法昌寺(ほうしょうじ)

🏠 台東区下谷 2-10-6



元プロボクサーでコメディアンのだこ八郎さん(1940~1985)の地蔵があることで有名です。無病息災を祈願した「たご地蔵」は、「めいわかけてありがとう たこ八郎」と自筆で刻まれており、発起人である由利徹さん、赤塚不二夫さん、山本晋也さんらの名前も刻まれています。日蓮聖人御開眼の毘沙門天を奉安しています。

## 大黒天 英信寺(えいしんじ)

🏠 台東区下谷 2-5-14



こちらの三面大黒天は、創建した当初から安置されていたもので、弘法大師の作と伝えられています。正面に大黒天、向かって右は弁財天、左が毘沙門天、後部は宝珠形光背を付けているユニークで徳のあるご尊像です。

## 福祿考 入谷鬼子母神(いりやきしもじん)

🏠 台東区下谷 1-12-16



鬼子母神は、インド仏教上の女神のひとりです。性質凶暴で子供を奪い取っては食べてしまう悪神だったため、釈迦は鬼子母神の末子を隠し、子を失う悲しみを実感させ改心させました。以後、安産・子育ての守護神として信仰されるようになりました。入谷鬼子母神では、子育ての善神になったという由来からツノのない「鬼」の文字を使っています。

## 元三島神社(もとしまじんじゅ) 寿老神

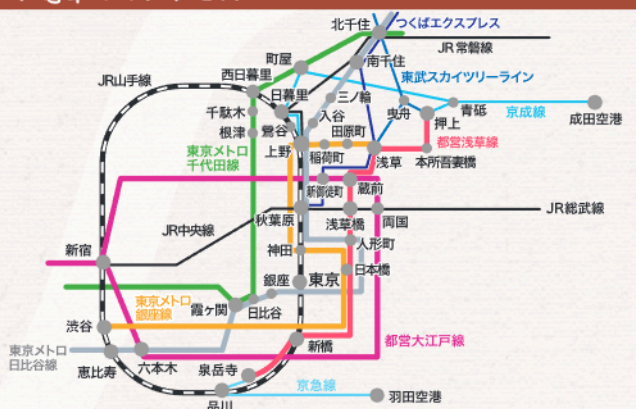
🏠 台東区根岸 1-7-11



元三島神社の起源は、弘安の役(蒙古襲来1281年)にさかのぼります。勇将河野通有は愛媛県大三島の大山祇神社に必勝祈願し出陣。武功を挙げ帰陣したところ、夢の中に神のお告げを得て大山祇神の分霊を勧請して上野山内に鎮座したことが始まりです。元三島神社は徳川幕府から社領を受けますが、御用地となったために上野から浅草へ移転し、現在の地に至ります。

七福神揃ってのご開帳は1月1日~1月15日です。  
七福神揃って御朱印をもらえるのは、1月1日~1月15日の期間中のみです。  
期間外は参拝できても、七福神がご開帳されている寺社もあります。

### ◆電車でのアクセス



発行 台東区観光課 〒110-8615 東京都台東区東上野4-5-6  
TEL.03-5246-1111(代表)

<https://t-navi.city.taito.lg.jp/>

協力: 台東区観光ボランティアの会  
台東区ボランティアガイドが無料で案内いたします。(要予約)  
■問い合わせ先 TEL:03-3842-5599(平日10~16時)

VEGETABLE FOR LIFE 2023.1-6.000

# 下谷七福神



## 東京下町 さんぽ



文豪の足跡たどる、文化芸能のまちの七福神

台東区

